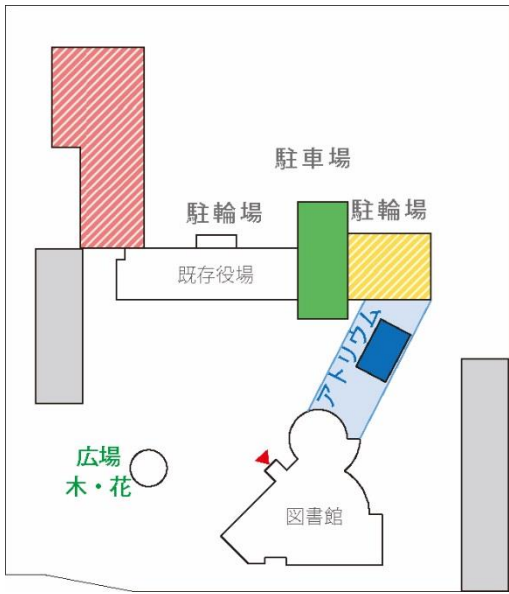
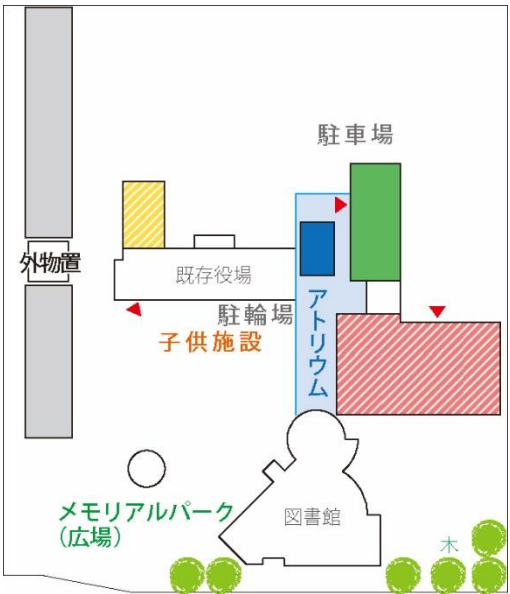
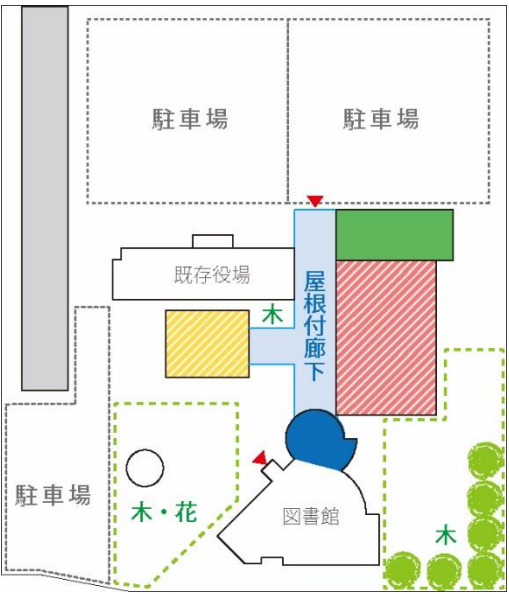


建物配置

公共施設等集約化検討委員会第6回（平成30年5月14日）のワークショップで提案された「配置計画及び配置イメージ」の3案

| 参加者からの提言 | A | B | C |
|---|--|--|--|
| <p>配置計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設は機能を考慮した分棟を基本とし、一部、既存役場庁舎の増築も検討する。 アトリウムのような広い通路を既存役場庁舎と図書館の間に配置し、各棟と接続する。 出入口は複数配置する。 車両格納機能は、別棟とする。また別敷地への移設を再検討する。 駐車場は道道に面して広く確保する。 モニュメント周辺は既存の樹木を残し、花壇等を配した広場とする。 |  <p style="text-align: center;"> 文化機能 交流機能 診療機能 行政・執務機能 車両格納機能 その他[利便施設] </p> <ul style="list-style-type: none"> ・アトリウムから各機能にアクセスできる。 ・景観や安全面からも車庫はふさわしくない。 ・長期的に空間の良さを考えると車庫を別（の場所）に確保してほしい。→検討中 ・バスや建設車両だけでも他の所へ→検討中 ・敷地が狭いことが問題となった。→検討中 |  <ul style="list-style-type: none"> ・アトリウムは行政窓口・執務機能、文化機能、図書館を上手につなぐ ・正面玄関の位置の検討 ・人と自転車は既存の役場裏から、車は道道側から入るように動線を分ける。文化機能の入口は入りやすいように |  <ul style="list-style-type: none"> ・アトリウムというほどの物は作らないようにし、多少広めの通路でまっすぐ図書館に通じるようにする。 ・入口は通路正面と図書館の2か所、診療所に入る裏口とする。 ・診療所は暗くなるおそれがあるが、役場の後ろに持ってきた。 |
| <p>フロア構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2階建てを中心に構成し、駐車場確保の観点から一部3階建ても検討する。 ・診療機能を2階建てとする場合は、エレベーターの設置等ユニバーサルデザインに配慮する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・各機能を2階建てにすると車庫スペースを確保しやすい。 ・行政窓口は1Fに ・診療所は身体が不便な方も多いため平屋が良いだろうとなった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・敷地内の高低差難→段差を隠す ・駐車場の確保の為に建物を高く ・診療所は2階建てとして、今の農業改善センター辺りにあると駐車場が広く確保できるのではないかな。 ・文化・行政機能は、場合によっては3階にしても良いのではないかな。 ・屋上をテラス化して利用する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・診療所は平屋でよい。2Fにするならエレベーターが必要 |
| <p>外観</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道道から見た時に町のシンボルとして相応しい外観とするとともに、既存庁舎との調和に配慮する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・文化ホールの壁はメイン通りに相応しいデザインとする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・正面玄関をどのように作るか。 ・正面から見た時の美しさ、増築部と既存の調和 | <ul style="list-style-type: none"> ・既存庁舎の建物とマッチする外観にする。 |

